大阪大学中之島芸術センター
トークイベント

ヘルスケアと芸術・芸能

～医と藝／芸は医を助く!?～

日時 2026年11月30日(月)
11:00～12:40(開場10:30)

場所 大阪大学中之島芸術センター　スタジオ
(大阪大学　中之島センター3階)

入場無料
定員75名
要申し込み

ヘルスケアには、医療技術だけでなく、人々の暮らしや心との関わりから考える視点が欠かせません。では、同じように私たちの心や体、日々の暮らしに寄り添ってきた芸術・芸能は、ヘルスケアにどのような影響をもたらすのでしょうか。大阪に根づく「笑い」の文化を手がかりに、落語や美術、社会学の視点から「芸は医を助けるのか？」について考え、医療と芸術・芸能の関わりの可能性を探ります。

登壇者



橋爪節也
美術史家
大阪大学名誉教授



笑福亭仁智
落語家
上方落語協会会長



安元佐織
大阪大学
人間科学研究科 准教授



薗田郁(ファシリテーター)
大阪大学
中之島芸術センター 特任助教

参加申し込み

右のQRコードまたは下記サイトにてお申し込みください。

https://onac261130.peatix.com

主催：大阪大学中之島芸術センター
協力：大阪大学国際機構、一般財団法人 大阪市コミュニティ協会、公益社団法人 上方落語協会

※本トークイベントは、ポスター展示「未来のコミュニティを夢想する」(中之島芸術センター3階展示室で開催中)と大阪大学・UCL合同シンポジウム「Healthy Aging and Dementia」との連携企画です。

登壇者紹介



橋爪節也

大阪大学名誉教授。美術史家。専門は近世近代の日本美術。大阪大学総合学術博物館教授(元館長)。近世近代大阪の文化芸術を幅広く研究し、『翼のある大阪ー近世近代美術史論』(創元社)、『映画「大大阪観光」の世界―昭和12年のモダン都市』(大阪大学出版会)など著書多数。2024年、第13回水木十五堂賞を受賞。

美術都市・大阪と笑いの絵画　大阪は古くから独自の文化を醸成してきました。笑いに関する美術もたくさんあり、芝居関係の風俗画から古典文学を踏まえた文人画、写生画、板本など多彩です。そんな大阪の絵画がヘルスケアの参考になるかどうか、ひとまず作品を紹介します。



笑福亭仁智

1971年、笑福亭仁鶴に入門。上方の古典落語と創作落語に取り組み、100本以上の自作落語を生み出す。新作落語道場「笑いのタニマチ」を主宰し、現代落語の可能性を追求する。また、「上方落語喜講」を主宰し、チャリティー寄席など社会貢献活動にも取り組む。平成27年度文化庁芸術祭大衆芸能部門優秀賞を受賞。

ヘルスケアに話芸の貢献　上方落語の定席・天満天神繁昌亭は開館から満20年を迎えました。その客席を見続け、いつもこんなことを考えています。「落語で血流の活性が生じる」「そこに健康へのヒントが隠されている」当日はそんな裏話も披露させていただきます。



安元佐織

大阪大学大学院人間科学研究科准教授。専門は社会学。米国ジョージア州立大学で博士号を取得。幅広い年齢の高齢者を対象にした聞き取り調査などを通じて長寿観や幸福感、高齢期の家族を研究している。2014年大阪大学総長奨励賞(教育部門)、2018年大阪大学賞(大学運営部門)を受賞。

ヘルスケアに藝の力:老いのイメージを再構築する
高齢の方々にお話を伺いながら、文化が老いのイメージや高齢期の家族関係をどのように形づくっているのかを研究しています。本日は、社会学の視点から藝がヘルスケアに寄り添い支える可能性を紹介します。



薗田郁
(ファシリテーター)

大阪大学中之島芸術センター特任助教。専門は近現代日本の芸能史。芸能を通じた地域コミュニティの活性化にも関心を寄せている。主な著書に『浪花節の生成と展開ー語り芸の動態史にむけて』(共著、せりか書房)、『日本の人形芝居をとらえなおす― 伝統的人形操りへの多様な視点』(共著、琥珀書房)など。

芸は医を助けるのか？　大阪・中之島で医と芸が交わることは決して偶然ではありません。日々の生活のなかで医と芸が出会う場とはどのようなものでしょうか。御三方が語るそれぞれの景色がうまく溶け合うようお手伝いが出来ればと思います。

プログラム

- ◆ 開会のあいさつ
- ◆ 講演1　橋爪節也 「美術都市・大阪と笑いの絵画」
- ◆ 講演2　笑福亭仁智 「ヘルスケアに話芸の貢献」
- ◆ 講演3　安元佐織 「ヘルスケアに藝の力:老いのイメージを再構築する」
- ◆ 座談
- ◆ 閉会のあいさつ

会場アクセス

〒530-0005 大阪市北区中之島4丁目3-53
大阪大学中之島センター3階「アートスクエア」

問合せ先： secretary.art@ml.office.osaka-u.ac.jp



電車によるアクセス
JR環状線 福島駅 出入口より 徒歩約12分
JR東西線 新福島駅 ②出口より 徒歩約9分
阪神本線 福島駅 ③出口より 徒歩約7分
京阪電車中之島線 渡辺橋駅 ②Ⓐ出口より 徒歩約5分
大阪メトロ四つ橋線 肥後橋駅 ④出口より 徒歩約10分
大阪メトロ御堂筋線 淀屋橋駅 ⑥出口より 徒歩約16分
大阪メトロ御堂筋線 淀屋橋駅 ⑥出口より 徒歩約16分

バスによるアクセス
大阪シティバス(53系統)
大阪駅前バスターミナル→中之島四丁目 下車 徒歩1分
大阪シティバス(75系統)
大阪駅前バスターミナル→田蓑橋 下車 徒歩2分
北港バス(中之島ループバス ふらら)
JR大阪駅西口→大阪中之島美術館前 下車 徒歩2分